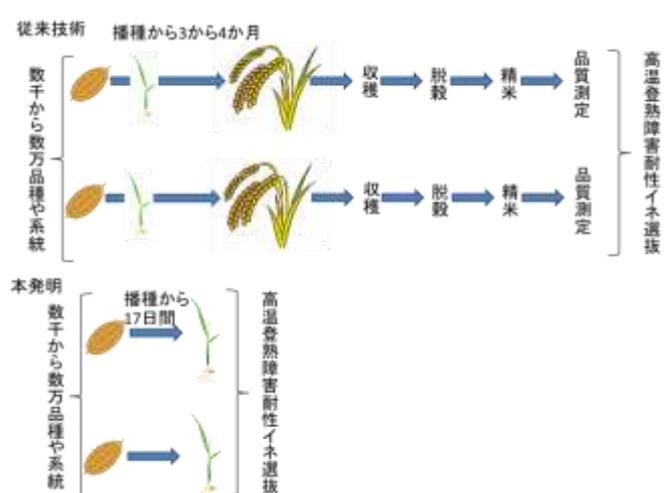


発明の名称	イネ幼苗期における高温登熟障害耐性イネ選抜方法		
実用化が見込まれる分野や企業	高温登熟障害耐性イネ品種の品種選抜および品種改良を行っている農業試験場など		
出願番号	特願 2021-147193	出願日	令和3年8月10日
公開番号	特開 2021-192629	出願人	公立大学法人 秋田県立大学
技術内容	<p> イネの品種または系統を、催芽処理を行った後、水耕栽培用の普通処方培養液により、12時間明期 12時間暗期の条件下で、異なる2つの温度条件である、明期 35℃暗期 30℃である高温区と、明期 25℃暗期 20℃である対照区で、14日間栽培し、栽培終了時または栽培中の高温区と対照区の地上部または地下部の成長量の比の違いに基づいて、幼苗期において高温登熟障害耐性品種または高温登熟障害耐性系統を選抜する選抜方法。 </p> 		
発明の効果	本発明では、催芽処理を行った後、14日間以内の幼苗期において高温登熟障害耐性イネ品種を選抜することができ、その結果選抜作業が容易になり、より多くのイネの品種や系統から効率的に短時間で選抜が可能になるという点である。		
従来技術・競合技術の概要	高温登熟障害耐性品種選抜のためには、登熟期まで栽培し、収穫した後コメの品質を調査し、高温登熟障害耐性を持つイネを選抜する作業の必要があるため、多くの品種や系統を一度に扱うことができず、新品種作成のための時間と労力が負担となっている。		

【お問合せ先】

秋田県立大学 地域連携・研究推進センター

<http://www.akita-pu.ac.jp/stic/index.html>

秋田キャンパス 〒010-0195 秋田市下新城野字街道端西 241 番地 438

TEL : 018-872-1557 FAX : 018-872-1673

E-mail : stic@akita-pu.ac.jp

本荘キャンパス 〒015-0055 由利本荘市土谷字海老ノ口 84 番地 4

TEL : 0184-27-2947 FAX : 0184-27-2194